

第277回役員会議事概要

日 時 令和3年2月19日（金） 16時3分～16時21分
場 所 特別会議室
出 席 者 山崎，大竹，青木，和田，山岸，大西，（浅野），（村本）
欠 席 者 中沢，黒本

1 前回議事確認

第276回役員会（令和3年1月15日開催）[資料1]

2 協 議

(1) 国立大学法人ガバナンス・コード

標記について、議長から資料2-1に基づき、国立大学法人ガバナンス・コードの全原則に係る実施状況について、次いで、資料2-2に基づき、国立大学協会、文部科学省、内閣府により構成される三者協議会において決定した様式による報告内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

(2) 令和2年度基本データ分析による自己点検評価

標記について、議長から資料3-1から3-3に基づき、令和2年度における基本データ分析による基礎項目（7項目）及び重点項目（13項目）の自己点検評価について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

(3) 金沢大学における令和4年度教育組織改革

標記について、議長から資料4-1から4-2に基づき、「YAMAZAKI プラン 2020 Next Stage」等の将来構想を踏まえた、本学における令和4年度の教育組織改革について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

(4) 金沢大学学生懲戒規程の改正

標記について、議長から資料5-1から5-2に基づき、懲戒処分の事案発生の時期に関係なく、学生が受ける処分の影響を同一化するため、懲戒処分の対象となる「試験等における不正行為」について、停学期間の短縮化及び懲戒処分を迅速に決定できるよう金沢大学学生懲戒規程を改正することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

(5) 学際科学実験センターの改組

標記について、議長から資料6-1から6-4に基づき、学際科学実験センターの機能強化を図るため、令和3年4月1日に同センターを改組し、研究高度化部門及び実験支援部門からなる疾患モデル総合研究センターを設置することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

(6) 高度モビリティ研究所の設置

標記について、議長から資料7に基づき、令和3年度概算要求のうち組織整備要求「高度モビリティ研究所の設置」に係る機能強化経費の措置状況等を踏まえ、令和3年4月1日に新学術創成研究機構自動運転ユニットを独立させ、同研究所を設置することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

(7) 学術コンサルティング制度の整備

標記について、議長から資料8に基づき、企業との産学連携の更なる深化と、既存の制度では対応できなかった産官学連携活動に対する制度として、新たに学術コンサルティング制度を整備することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

(8) 第3期中期目標期間における財政計画の改訂及び令和3年度金沢大学予算編成方針

標記について、議長から資料9-1に基づき、第3期中期目標期間における財政計画の改訂について、次いで、資料9-2に基づき、令和3年度金沢大学予算編成方針について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。